

平成 31 年度 栄養教諭・学校栄養職員研修 A 実施要項

1 目的 学校における食育を推進するため、食に関する指導を効果的にすすめる力を高め、栄養教諭・学校栄養職員の専門性の向上を図る。

2 対象者 小・中学校、義務教育学校、府立支援学校の栄養教諭又は学校栄養職員

募集人員 70名

3 研修内容等

回	日時	研修内容	講師等
1	7月29日(月) 14:00~17:00	<p>学校給食を生きた教材として活用するために</p> <ul style="list-style-type: none"> －大阪府の食育について－ －大阪産(もん)食材の活用－ －伝統食材等をつかった献立作成－ <p>地産地消の取組みの推進をめざして</p> <p>〔講義・実践発表・班別協議〕</p>	<p>大阪府環境農林水産部 流通対策室職員</p> <p>大阪府健康医療部健康推進室 健康づくり課職員</p> <p>キューピー株式会社</p>

4 会場 大阪府教育センター
(大阪市住吉区菟田4丁目13番23号 電話 06-6692-1882)

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

5 担当室 企画室

6 その他 (1) 受付は30分前から
(2) 印鑑を持参すること
(3) 来所時には、所属名・名前の入った名札を着用すること
(4) 自家用自動車・バイク等で来所しないこと

平成 31 年度 研修のシラバス

1. 研修名	栄養教諭・学校栄養職員研修 A (研修番号 1562)	OSAKA 教職 スタンダード					
		共通の 指標	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	
2. 目的	学校における食育を推進するため、食に関する指導を効果的にすすめる力を高め、栄養教諭・学校栄養職員の専門性の向上を図る。	I	1				
			2				
			3				
		II	4				
			5				
			6				
		III	7				
			8				
			9				
		IV	10	○	○	○	
			11	○	○	○	
			12	○	○	○	
		V	13				
			14				
			15				
		職に応じた指標					
栄養 教諭	1	○	○	○			
	2	○	○	○			
	3	○	○	○			

3. 研修課題とねらい等

回	研修課題	ねらい	内 容	準備物・ 事前課題
1	学校給食を生きた教材として活用するために ー大阪府の食育についてー ー大阪産(もん)食材の活用ー ー伝統食材等をつかった献立作成ー	大阪府が行う食育や大阪の伝統的な食材等に関する理解を深め、校内で食に関する指導を充実させる方策について考える。	大阪の伝統的な食材等を学校給食に活用する方法について学ぶ講義を聞く。	各自の地産地消の取組みを紹介できるようにまとめておく。
	地産地消の取組みの推進をめざして	大阪の伝統的な食材等をつかった学校給食の献立の作成について学び、地産地消の取組みを推進する方策について考える。	府内の学校における地産地消の取組みについての実践を聞き、大阪の伝統的な食材等を活用した給食の献立を作成する班別協議を行う。	